

熊本市出身の歌手石川さゆりさんと、熊本の復興について語りました。



私達も全力を挙げていかなければ。

● 大西市長

ふるさと熊本への思い

市長 ● 本日はお忙しい中、はるばるお越しいただきありがとうございます。

石川さん ● こうやって、ふるさと熊本に帰って来られて嬉しく思います。今年は3月に、二の丸広場でデビュー45周年のスタートとして歌わせていただきました。あの時はたくさんの方が「お帰りなさい」と迎えてくれて「ああ、これがふるさとなんだなあ」と思ってすごく嬉しかったです。

市長 ● あの時は熊本城の前で歌っていただきましたが、石川さんがお城を見上げられた時に涙をこらえるような表情をされていて、私も思わずグツときてしまいました。石川さんの優しい表情や歌声を聞いて、熊本の人々は前向きに進んで行こうと思われたことでしょう。

石川さん ● 熊本の人々が困っていたり、大変な日々を送っていらっしゃると思うと心が痛みます。私は歌うことしかできないけど、何かお役に立てることがあればと思います。



ふるさと熊本に帰って来られて嬉しい。

● 石川さん

熊本地震からの復興

石川さん ● 今日、飛行機から外を見ましたが、少しずつ復興していることを感じました。7月には、阿蘇の草千里で歌わせていただきましたが、私が熊本に来て応援する、そして熊本に来てくださいと発信していく、その両方ができたら、さらに復興が進んでいくのかなと思います。

市長 ● 草千里をバックにした「春夏秋冬」でしたよね。私も聴かせてもらいましたが、とてもいい歌でした。復興していく中で熊本の春夏秋冬、元の景色を取り戻すために私達も全力を挙げていかなければならないと思います。

石川さん ● この後は、テレビの撮影で天草にも行きます。熊本にはこんなにも素敵な場所がたくさんあるということを改めてテレビでご紹介したいと思います。

市長 ● 実は私の父の実家が天草なのですが、良いところがたくさんあります。熊本県全体がまだまだ復旧していないので、県内各地を紹介していただくとうごくありがたいです。

復興元年特命大使として

市長 ● 復興元年特命大使として、これから石川さんには市のPRイベントへの出演や、熊本城とのポスター撮影など、熊本の人達が元気になるような活動を行っていただきます。1年間大変お世話になります。

石川さん ● みなさんにメッセージを発信する機会をいただけるということで、それが私の役目として精一杯務めたいと思います。日本中の皆さんに、熊本には良いところがいっぱいあって、美味しいものがたくさんあり歴史もある。ぜひ熊本にお越しくださいと伝えていきたいなと思います。本当は、1年という区切りじゃなくて、ずっと続けさせていただこうと思えますけど、まずは「今、何ができるのだろう」というのを考えていきたいと思えます。よろしくお願いします。



復興元年を内外に発信するポスターや本市観光WEBサイトの特集ページを制作しています。ご期待ください!



復興元年特命大使とは

本市では、新しい熊本市の創造に向けて一步を踏み出す本年を、「復興元年」と位置づけ、震災からの再生を内外にアピールし、くまもとの元気・活力を取り戻すための取り組みを進めています。この取り組みをご支援いただくため、石川さゆりさんに大使に就任いただきました。



石川 さゆりさんプロフィール

昭和33年、飽託郡飽田村(現・熊本市南区)生まれ。小学5年生のときに家族で横浜市に転居、昭和48年歌手デビュー。昭和51年に「津軽海峡・冬景色」で大ブレイクを遂げ、数々の音楽賞を受賞した。平成28年熊本地震を受け、故郷熊本の役に立ちたいという思いから、平成29年8月20日「復興元年特命大使」に就任。今後の復興に向け、活動の幅をさらに広げていく予定。